

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	1740070	__ 001
----	---------	--------

【1.基本情報】

事業名	岐阜市未来のまちづくり推進財団事業委託					
担当部名	都市建設部		担当課名	公園整備課		
実施方法	委託(出資団体)	補助等の種類		実施主体	(一般財団法人)岐阜市未来のまちづくり推進財団	
開始・終了年度	平成	7	年度～	年度	根拠法令・関連計画	—

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	岐阜公園、梅林公園の管理及び岐阜公園における有料公園施設の使用料収納事務を委託するもの					
内容 (手段・手法など)	岐阜公園来園者休憩所等管理業務並びに使用料収納事務、岐阜公園来園者用駐車場管理業務並びに使用料収納事務、岐阜公園駐車場案内及び周辺整理業務、岐阜公園維持管理業務、川原町広場施設開閉業務、梅林公園管理業務					
事業の対象	何を	快適な公園環境、岐阜公園における駐車場及び休憩所等の有料公園施設				
	誰に	岐阜公園及び梅林公園への来園者				
	どのくらい	有料公園施設以外は毎日開園、駐車場は毎日、休憩所は308日間				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,170	36	1,163	36	1,145	36
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,170	36	1,163	36	1,145	36

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		44,851	44,950	44,968
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	委託費	44,851	44,950	44,968
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		44,851	44,950	44,968

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	46,021	46,113	46,113

【4.収入】

収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	46,021	46,113	46,113

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	岐阜公園駐車場利用者	岐阜公園駐車場利用者	岐阜公園駐車場利用者
受益者数	402,810	385,680	538,266
受益者負担額(千円)	30,014	28,598	39,996
受益者負担率(%)	65.2%	62.0%	86.7%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	114	120	86

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	岐阜公園年間駐車場利用台数		単位	台
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	150,000	150,000	150,000	
実績値	127,790	122,764	166,732	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	岐阜公園年間来園者数		単位	人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	1,500,000	1,500,000	1,500,000	
実績値	659,261	671,769	1,084,353	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	岐阜公園、梅林公園ともに本市を代表する公園であり、年間100万人を超える来園者によりよいサービスを提供するため、熟練した経験をもつ企業や団体への委託は必須である。 民間事業者等のノウハウを活用することで、利用者に対するサービスの向上が期待できるので、指定管理者制度の導入などを検討すべきである。 ファミリーパーク、長良公園等は指定管理者制度を活用して運営している類似事業はあるが、公園規模の大きさから他事業との統廃合は困難である。
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	長年の受託実績による熟練した経験から、おおむね効率的な運営ができています。 民間事業者等のノウハウを活用することで、更なるコスト削減が期待できるので、指定管理者制度の導入などを検討すべきです。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込みか ※【2】【7】から	中	令和3年岐阜県観光入込客統計調査によると、岐阜公園への来園者数は、令和元年1,117,418人、令和2年659,261人、令和3年671,769人であるが、平成18年に策定した岐阜公園基本計画による目標値1,500,000人をまだ達成できていない。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	全ての公園利用者が受益者であり、公園に自家用車で来園する者が駐車場料金を負担しているため、施設維持のために料金を徴収することは適当であり、公平性は高い。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	長年にわたり岐阜公園、梅林公園の管理及び岐阜公園の駐車場管理に携わり相応のノウハウも蓄積している。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症流行に影響され来園者数は大きく減少したが、令和4年度来園者数は概ね令和元年度水準(100万人)にまで回復し、今後、来園者数は伸びることが予測されることから、現状維持とする。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	1740070	__ 002
----	---------	--------

【1.基本情報】

事業名	(一社)日本公園緑地協会会費					
担当部名	都市建設部		担当課名	公園整備課		
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	(一社)日本公園緑地協会	
開始・終了年度	昭和	42	年度～	年度	根拠法令・関連計画	—

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	全国の公園関係者と協力して広報、啓発、調査研究などの公益活動を行う(一社)日本公園緑地協会(以下、「当該協会」という。)から公園にまつわる様々な情報を入手し、また、主催する研修に参加することによって技術の向上・知識の蓄積を図り公園緑地行政の向上を図るため					
内容 (手段・手法など)	当該協会への会費負担					
事業の 対象	何を	会費				
	誰に	(一社)日本公園緑地協会				
	どのくらい	年間115,000円支出				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3	0.1	3	0.1	3	0.1
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3	0	3	0	3	0

(2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		115	115	115
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	加入団体負担金	115	115	115
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		115	115	115

(3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	118	118	118

【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	118	118	118

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	-	-	-
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	0	0	0

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)

活動指標名	研修会等の回数		単位	回
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	6	6	6	
実績値	3	5	5	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	遊具点検研修への出席人数		単位	人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	-	3	3	
実績値	-	0	0	
達成状況	—	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	技術の向上・知識の蓄積等を目的とした研修に参加することで、市民が安全に安心して遊具利用することにつながり社会のニーズに合うものである。 公園管理者が市であるため、市が担う必要がある。 なし
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	公園遊具の安全確保につながる。 職員の知識の蓄積等のための研修参加であり他に効率的な代替方法はない。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	令和4年度の研修は、申し込み期間が、コロナウイルス感染者が爆発的に増加した第7波と重なっていたため、参加を見合わせた。研修に参加することで得られる知識が現場で生かされることにより、遊具の安全確保の向上につながる。将来的にも十分効果の得られる事業である。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	適正である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	公園緑地行政の向上のために必要な、公園に関する情報提供、研修開催等により職員の資質向上が図られるため、現状維持として今後も実施する。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	1740070	— 003
----	---------	-------

【1.基本情報】

事業名	都市公園指定管理					
担当部名	都市建設部		担当課名	公園整備課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	平成	29	年度～	年度	根拠法令・関連計画	—

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営のもと、上質な住民サービスを提供しながら、管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る。					
内容 (手段・手法など)	11箇所都市公園の管理及び運営					
事業の 対象	何を	快適な公園環境				
	誰に	来園者				
	どのくらい	来園者				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,500	200	6,460	200	6,360	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	6,500	200	6,460	200	6,360	200

(2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		470,323	417,403	514,070
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	指定管理料	470,323	417,403	514,070
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		470,323	417,403	514,070

(3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	476,823	423,863	520,430

【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳	令和2年度決算額(千円)		
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	66,964	77,210	80,485
その他	0	0	0
計(F)	66,964	77,210	80,485

【5.収支】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	409,859	346,653	439,945

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	公園利用者(岐阜ファミリーパーク)	公園利用者(岐阜ファミリーパーク)	公園利用者(岐阜ファミリーパーク)
受益者数	462,840	556,640	599,504
受益者負担額(千円)	48,070	57,944	56,647
受益者負担率(%)	10.1%	13.7%	10.9%
受益者1人当たりのコスト(円、一般財源ベース)	886	623	734

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	公園共用日		単位	日
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	365	365	365	365
実績値	365	365	365	365

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	公園利用者(岐阜ファミリーパーク)		単位	人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	550,000	550,000	550,000	550,000
実績値	462,840	556,640	599,504	599,504
達成状況	×(未達成)	○(達成)	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	公園利用者により良いサービスを提供するため、指定管理者の創意工夫による管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る必要がある。 幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等様々な活動の拠点として、市民に様々なサービスを提供する重要な役割を担っているため、市及び指定管理者による適切な管理運営が必要である。 類似の事業はあるが、それぞれ特色があり、統廃合はできない。
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか(広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	上記の必要性により、本公園の運営管理は必要である。 指定管理者制度を活用していることから、他に効率的な方法はない。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、公園利用者により良いサービスの提供がなされ、期待した効果が得られた
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	全ての公園利用者が受益者であり、一部の有料公園施設について、その施設の維持管理のため、利用する際に料金を徴収することは適当であり、公平性は高い。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	指定管理者(民間)の能力やノウハウを幅広く活用しつつ、公園利用者へのより一層のサービス向上を図るとともに、管理経費の節減等、管理運営の効率化を図るため、現状維持とする。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 1740070 _ 004

【1.基本情報】

事業名	菊人形・菊花展業務委託					
担当部名	都市建設部		担当課名	公園整備課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	昭和	47	年度～	年度	根拠法令・関連計画	都市緑地法、岐阜市みどりの基本計画

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	鶉飼開催期間後のイベントと位置付け、本市の観光拠点である岐阜公園で菊人形・菊花展を開催し、市内外からの集客を図る					
内容 (手段・手法など)	岐阜公園内に、展示用テントや花台を設置し菊の愛好家が育てた菊花を展示するとともに、戦国時代の歴史の一幕をあしらった菊人形を展示する					
事業の 対象	何を	菊人形・菊花展				
	誰に	岐阜公園来園者				
	どのくらい	10月下旬から11月下旬				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	池の中に展示していた菊人形を、来園者の目に留まるように、歴史博物館前に移動して展示					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	488	15	485	15	954	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	488	15	485	15	954	30

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		8,630	6,796	4,726
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	会場設営	3,427	3,606	2,526
	菊人形設営	2,203	3,190	2,200
	特別展示	3,000	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		8,630	6,796	4,726

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	9,118	7,281	5,680

【4.収入】

収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	1,500	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	1,500	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	7,618	7,281	5,680

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数	408,109	406,407	402,965
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	19	18	14

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)

活動指標名	開催日数		単位	日
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	30	30	30	30
実績値	31	32	32	33

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	岐阜公園年間来園者数		単位	人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
実績値	659,261	671,769	1,084,353	1,084,353
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	本市の観光拠点である岐阜公園の観光振興推進に寄与している。 岐阜公園来園者を対象としているため、市が担う必要がある。 菊に特化した展示であり、他に類似性はない。
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	市内外からの集客に効果がある。 民間への委託により効率的な方法となっている。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	市内外からの集客に効果がある。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	市内外からの集客に効果があり、岐阜公園の観光振興推進に寄与しているため、公平である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	市内外からの集客に効果があり、観光振興の推進に寄与している事業であるため、現状のまま実施する。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 1740070 _ 005

【1.基本情報】

事業名	民有地緑化推進・啓発					
担当部名	都市建設部		担当課名	公園整備課		
実施方法	委託(その他)	補助等の種類		実施主体	(一般財団法人)岐阜市未来のまちづくり推進財団	
開始・終了年度	平成	13	年度～	年度	根拠法令・関連計画	都市緑地法、岐阜市みどりの基本計画

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	市民自らが行う緑化活動の支援を行うことで、市民の緑化への関心を高め、民有地緑化を推進する					
内容 (手段・手法など)	<ul style="list-style-type: none"> ・緑を増やす事業(ふれあい花壇団体支援、わが家のシンボルツリー記念樹配布) ・緑を広める事業(花飾り講習会、緑化啓発イベントの開催等) ・緑を引き継ぐ事業(樹木の診断、保存樹・保存樹林の保護) ・その他緑化事業(啓発冊子の作成等) 					
事業の 対象	何を	市民の緑化活動への支援による緑化啓発				
	誰に	市民				
	どのくらい	ふれあい花壇団体交流会(年2回:各3会場)、わが家のシンボルツリー記念樹配布(年2回:600件)、花飾り講習会(年4回:12日間)、啓発イベントの開催等				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	163	5	162	5	382	12
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	163	5	162	5	382	12

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		15,082	15,208	15,406
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	ふれあい花壇団体支援等	15,082	15,208	15,406
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		15,082	15,208	15,406

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	15,245	15,370	15,788

【4.収入】

収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	15,245	15,370	15,788

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数	408,109	406,407	402,965
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	37	38	39

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	花飾り講習会の開催日数			単位	日
	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
目標値	12	12	12		12
実績値	7	14	14		14

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	花飾り講習会参加人数			単位	人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
目標値	480	510	560		560
実績値	250	514	560		560
達成状況	×(未達成)	○(達成)	○(達成)		

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	市内の緑化推進に寄与している。 市内の緑化推進を市が担う必要がある。 類似事業はない
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果がある。 民有地緑化を推進している(一財)岐阜市みどりのまち推進財団への委託により、効率的な方法となっている。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果がある。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与しているため、公平である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与している事業であるため、現状のまま実施する。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 1740070 _ 006

【1.基本情報】

事業名	ふれあい花壇					
担当部名	都市建設部		担当課名	公園整備課		
実施方法	委託(その他)	補助等の種類		実施主体	(一般財団法人)岐阜市未来のまちづくり推進財団	
開始・終了年度	平成	7	年度～	年度	根拠法令・関連計画	都市緑地法、岐阜市みどりの基本計画

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	花壇作りを通じて、花と緑のある潤いと安らぎのあるまちづくりを推進し、地域の連帯感を醸成するとともに、市民の緑化への関心を高める					
内容 (手段・手法など)	ふれあい花壇登録団体に、草花の苗を配布し、ふれあい花壇づくりの支援を行う					
事業の 対象	何を	草花の苗				
	誰に	ふれあい花壇登録団体				
	どのくらい	年2回配布する				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	花壇の花が枯れる前に配布できるように、草花苗の配布時期を早めた					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	390	12	388	12	382	12
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	390	12	388	12	382	12

(2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		2,906	5,672	6,069
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	草花苗	2,789	5,672	6,069
	土等	117	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		2,906	5,672	6,069

(3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	3,296	6,060	6,451

【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	3,296	6,060	6,451

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数	408,109	406,407	402,965
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	8	15	16

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	ふれあい花壇登録団体数		単位	団体
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	250	250	250	
実績値	241	237	238	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	花苗等の配布数		単位	株
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	120,000	120,000	100,000	
実績値	45,300	89,760	89,000	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	市内の緑化推進に寄与している。 市内の緑化推進を市が担う必要がある。 類似事業はない
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果がある。 民有地緑化を推進している(一財)岐阜市未来のまちづくり財団 への委託により、効率的な方法となっている。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	中	市民の緑化に対する意識の向上に、効果がある。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与しているため、公平である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与している事業であるため、現状のまま実施する。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 1740070 _ 007

【1.基本情報】

事業名	フローラー岐阜					
担当部名	都市建設部		担当課名	公園整備課		
実施方法	補助等		補助等の種類	その他負担金	実施主体	フローラー岐阜実行委員会
開始・終了年度	平成	4	年度～	年度	根拠法令・関連計画	都市緑地法、岐阜市みどりの基本計画

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	緑を広める事業として、市民に緑化に対する関心や愛着をより一層深めるため、4月29日に各種団体と協働してイベントを開催する					
内容 (手段・手法など)	ダンスや歌等のステージイベント、各種団体の展示・即売、緑に関する相談会等を実施する					
事業の 対象	何を	花と緑のフェスティバル「フローラー岐阜」				
	誰に	市民				
	どのくらい	年1回開催する				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	令和元年度の開催から4年ぶりの開催であったが、中止以前と同程度の規模で開催					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	477	15
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	477	15

(2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		0	0	840
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	開催負担金	0	0	840
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		0	0	840

(3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	0	0	1,317

【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	0	0	1,317

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数	408,109	406,407	402,965
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	0	0	3

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	出展団体数		単位	団体
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	-	-	10	
実績値	-	-	8	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	出展ブースの花苗配布数(ビンゴカード配布数)		単位	鉢
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	-	-	200	
実績値	-	-	210	
達成状況	—		○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	市内の緑化推進に寄与している。 市内の緑化推進を市が担う必要がある。 GWに開催する緑あふれる公園での緑化啓発イベントであり、他のイベントとの統廃合はできない
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	市民の緑化に対する意識の向上に効果がある。 各種団体との協働による実行委員会の実施であり、効率的な方法となっている。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果がある。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与しているため、公平である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与している事業であるため、現状のまま実施する。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 1740070 _ 008

【1.基本情報】

事業名	岐阜ファミリーパーク再整備事業										
担当部名	都市建設部				担当課名			公園整備課			
実施方法	直営		補助等の種類			実施主体		岐阜市			
開始・終了年度	平成	25	年度～	令和	19	年度	根拠法令・関連計画	都市公園法			

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	市民ニーズに適合した再整備を行い、来園者数の増加及び来園者の利用満足度(快適、安心、楽しさ等)の向上を図る										
内容 (手段・手法など)	用地買収及び遊戯施設や運動施設等の公園施設の更新・新設										
事業の 対象	何を	公園施設(遊戯施設、運動施設、便益施設、休養施設等)									
	誰に	市民及び公園利用者									
	どのくらい	事業費:約2.5億円/年									
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—										

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,500	200	6,460	200	6,360	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	6,500	200	6,460	200	6,360	200

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		211,147	286,963	299,877
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	施設整備	32,500	49,298	31,873
	調査設計	28,784	17,149	9,906
	用地買収	149,863	220,516	258,098
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		211,147	286,963	299,877

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	217,647	293,423	306,237

【4.収入】

収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	79,000	85,790	155,285
県支出金	0	0	0
市債	114,900	143,400	146,000
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	193,900	229,190	301,285

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	23,747	64,233	4,952

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	462,840	556,640	599,504
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	51	115	8

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)）

活動指標名	公園施設の更新数		単位	基
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	0		64	1
実績値	0		64	1

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	利用者数		単位	人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	560,000	560,000	700,000	
実績値	462,840	556,640	599,504	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	再整備を始めた平成25年度以降、順調に利用者が増えており、市民・社会のニーズに適合している。 本市を代表する総合公園であり、市が指定管理者とともに、適切に整備・維持管理する必要がある。 類似事業は無い。
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	岐阜三輪SICの開通や再整備の効果により、来園者数が増加しており、市民の憩いの場の創出やレクリエーションの場の提供をはじめとする直接利用価値の向上に加え、環境保全や防災性向上などの間接利用価値の向上が図られている。 再整備基本計画に基づき、効率的かつ効果的に再整備が行われている。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	再整備事業の推進により、順調に利用者数が増加している。 今後も利用者数が増加する見込みである。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	本公園は、本市を代表する総合公園であり、市民全般の総合的な利用に供するものであることから、受益者及び受益者負担は適正である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	市民や利用者等の意見を伺い策定した「再整備基本計画」に基づき、遊戯施設や運動施設等を計画的に更新及び整備することで、費用対効果や目標達成に大きく寄与することから、現状維持として事業を継続実施する。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 1740070 _ 009

【1.基本情報】

事業名	公園施設長寿命化対策事業					
担当部名	都市建設部		担当課名	公園整備課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	平成	26	年度～	根拠法令・関連計画	都市公園法	

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	都市公園における安全性の確保及びライフサイクルコスト削減を目的として、公園施設の適切な維持管理を行う。					
内容 (手段・手法など)	「岐阜市公園施設長寿命化計画」に基づき、改善が必要とされた公園施設の改築を行う。大規模な老朽施設の更新は、「都市公園ストック再編事業」とあわせて行う。					
事業の 対象	何を	公園施設				
	誰に	市民及び公園利用者				
	どのくらい	5公園程度/年				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	4,875	150	4,845	150	4,770	150
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	4,875	150	4,845	150	4,770	150

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		198,749	222,000	86,243
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	公園施設改築	198,749	188,043	46,093
	調査設計	0	33,957	40,150
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		198,749	222,000	86,243

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	203,624	226,845	91,013

【4.収入】

収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	95,020	93,150	43,047
県支出金	0	0	0
市債	85,500	90,600	20,700
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	180,520	183,750	63,747

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	23,104	43,095	27,266

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	406,735	402,557	402,557
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	57	107	68

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)

活動指標名	公園施設改修		単位	公園
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	15		5	5
実績値	15		5	5

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	複合遊具の改修率		単位	%
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	40		40	40
実績値	37		39	41
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	市民をはじめとする公園利用者が安心・安全に利用できるよう事業を実施するものであり、市民・社会ニーズに適合している。 管理者である市が実施する必要がある。 類似事業は無い。
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	公園施設が更新されることで、市民活動が活性化し、直接利用価値が向上するほか、安心・安全な公園が維持されることで、環境維持や防災性向上などの間接利用価値の向上が図られている。 岐阜市公園施設長寿命化計画に基づき、効率的かつ効果的に事業が行われている。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	公園施設が更新されることで、市民活動の活性化や費用対効果に大きく寄与することから、本事業は有効性が高い。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	公園は市民の利用に供するものであり、受益者及び受益者負担は適正である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	公園施設を更新することで、費用対効果や目標達成に大きく寄与することから、現状維持として事業を継続実施する。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	1740070	__ 010
----	---------	--------

【1.基本情報】

事業名	都市公園ストック再編事業					
担当部名	都市建設部		担当課名		公園整備課	
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	平成	28	年度～	年度	根拠法令・関連計画	
					都市公園法	

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	地域住民のニーズや周辺の環境に適した公園再編を行うことで、来園者数の増加や市民活動の活性化及び来園者の利用満足度(快適、安心、楽しさ等)の向上を図る。					
内容 (手段・手法など)	地域のニーズに配慮した公園施設再編 遊戯施設、休養施設等の公園施設の更新・新設 老朽施設の更新は、「公園施設長寿命化対策事業」とあわせて実施					
事業の 対象	何を	公園施設(遊戯施設、運動施設、便益施設、休養施設等)				
	誰に	市民及び公園利用者				
	どのくらい	3公園程度/年				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	5,200	160	6,460	200	6,360	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	5,200	160	6,460	200	6,360	200

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		90,708	116,830	331,355
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	公園再編	90,708	116,830	331,355
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		90,708	116,830	331,355

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	95,908	123,290	337,715

【4.収入】

収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	45,170	56,435	155,285
県支出金	0	0	0
市債	40,700	50,700	146,000
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	85,870	107,135	301,285

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	10,038	16,155	36,430

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	地域住民	地域住民	地域住民
受益者数	36,800	47,200	57,600
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	273	342	632

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)）

活動指標名	地元ワークショップの開催			単位	回
	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
目標値	3			3	3
実績値	4			5	8

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	利用者満足度			単位	-
	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
目標値	向上	向上	向上		
実績値	向上	向上	今後、事後評価実施予定		
達成状況	○(達成)	○(達成)	—		

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	老朽化した公園施設の改築及び地域住民のニーズを取り入れた公園再編を実施するものであり、市民・社会のニーズに適合している。 地域に密着した地域のコミュニティ形成に寄与する重要な都市公園であり、市民協働のもと、市が担う必要がある。 類似事業は無い。
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	公園が再編されることで、市民活動が活性化し、直接利用価値が向上するほか、安心・安全な公園が維持されることで、環境維持や防災性向上などの間接利用価値の向上が図られている。 岐阜市みどりの基本計画に基づくとともに、地域と意見交換しながら効率的かつ効果的に事業が行われている。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	地域住民から高い評価をいただくとともに、子どもを中心に利用者も増えたと聞いている。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	公園は市民の利用に供するものであり、受益者及び受益者負担は適正である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	公園が再編されることで、費用対効果や目標達成、地域コミュニティの形成(賑わいづくり)に大きく寄与することから、現状維持として事業を継続実施する。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	1740070	__ 011
----	---------	--------

【1.基本情報】

事業名	柳ヶ瀬広場整備事業					
担当部名	都市建設部		担当課名	公園整備課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	令和	4	年度～	年度	根拠法令・関連計画	都市計画法

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	柳ヶ瀬の再生に向け、「人が集まり」、「居住が進む」取り組みを繋ぎ、展開し、さらなる魅力を創出するため、広場の整備を行い、高質で快適な柳ヶ瀬空間の創出、まちの価値の向上を図る。					
内容 (手段・手法など)	「人と人を繋ぐ憩いの場」、「コミュニティを形成する場」、「にぎわいを創出する場」などの機能を備えた、広場を整備する。					
事業の 対象	何を	広場				
	誰に	市民及び広場利用者				
	どのくらい	計画面積:0.13ha				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	6,360	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	6,360	200

(2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		0	0	3,300
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	調査設計	0	0	3,300
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		0	0	3,300

(3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	0	0	9,660

【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	414
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	414

【5.収支】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	0	0	9,246

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	-	-	広場利用者
受益者数	-	-	402,557
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	0	0	23

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)）

活動指標名	整備面積		単位
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
目標値	-	-	m ²
実績値	-	-	-

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	利用者満足度		単位
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
目標値	-	-	%
実績値	-	-	-
達成状況	—	—	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	柳ヶ瀬の魅力と価値を一層高める広場を整備することで、中心市街地の活性化に大きく寄与することから、市民・社会ニーズに適合している。 管理者である市が実施する必要がある。 類似事業は無い。
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	広場が整備されることで、市民活動が活性化し、直接利用価値が向上するほか、安心・安全な広場が整備されることで、環境維持や防災性向上などの間接利用価値の向上が図られている。 岐阜市中心市街地活性化基本計画に基づき、効率的かつ効果的に事業が行われている。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	「人と人をつなぐ憩いの場」、「コミュニティを形成する場」、「にぎわいを形成する場」などの機能を備えた広場の整備により、柳ヶ瀬に更なる魅力を創出し、期待した効果が得られる見込みである
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	広場は市民の利用に供するものであり、受益者及び受益者負担は適正である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	広場を整備することにより、「人が集まり」、「居住が進む」取り組みを繋ぎ、展開し、さらなる魅力が創出されることから、現状維持として事業を継続実施する。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 1740070 _ 012

【1.基本情報】

事業名	岐阜市畜産センター公園再整備事業					
担当部名	都市建設部		担当課名	公園整備課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	令和	元	年度～	年度	根拠法令・関連計画	都市公園法

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	老朽化した公園施設の改築や市民ニーズの多様化に対応した公園の再編を行うことにより、魅力あふれる総合公園として再整備を行う。					
内容 (手段・手法など)	本市を代表する総合公園として、地域の特性を活かし、魅力あふれる公園施設の再編及び再整備を行う。					
事業の 対象	何を	公園施設(園路広場、修景施設、便益施設、休養施設等)				
	誰に	市民及び公園利用者				
	どのくらい	開設面積: 26.2ha				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	4,875	150	3,230	100	3,180	100
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	4,875	150	3,230	100	3,180	100

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		5,709	4,004	4,917
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	設計費	5,709	4,004	4,917
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		5,709	4,004	4,917

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	10,584	7,234	8,097

【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	10,584	7,234	8,097

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	公園利用者	公園利用者	公園利用者
受益者数	144,192	172,852	170,113
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	73	42	48

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)

活動指標名	整備面積		単位	m ²
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	-	-	-	
実績値	-	-	-	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	利用者数		単位	人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	250,000	250,000	250,000	
実績値	144,192	172,852	170,113	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	老朽化した公園施設の改築や市民ニーズの多様化に対応した公園再編を行うものであり、市民・社会のニーズに適合している。 本市を代表する総合公園であり、市が指定管理者とともに、適切に整備・維持管理する必要がある。 類似事業は無い。
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	再整備により、市民の憩いの場の創出やレクリエーションの場の提供をはじめとする直接利用価値の向上に加え、環境保全や防災性向上などの間接利用価値の向上が図られている。 本市を代表する総合公園として、効率的かつ効果的に再整備への検討を進めている。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	本市の総合公園として魅力あふれる公園施設の再編に必要な調査・検討を行い、さらに再整備事業を推進することにより、期待した効果が得られる見込みである。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	本公園は、本市を代表する総合公園であり、市民全般の総合的な利用に供するものであることから、受益者及び受益者負担金は適正である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	市民や利用者等の意見を伺いながら、本市の総合公園として魅力あふれる再編及び再整備を進めることで、費用対効果や目標達成に大きく寄与することから、現状維持として事業を継続実施する。